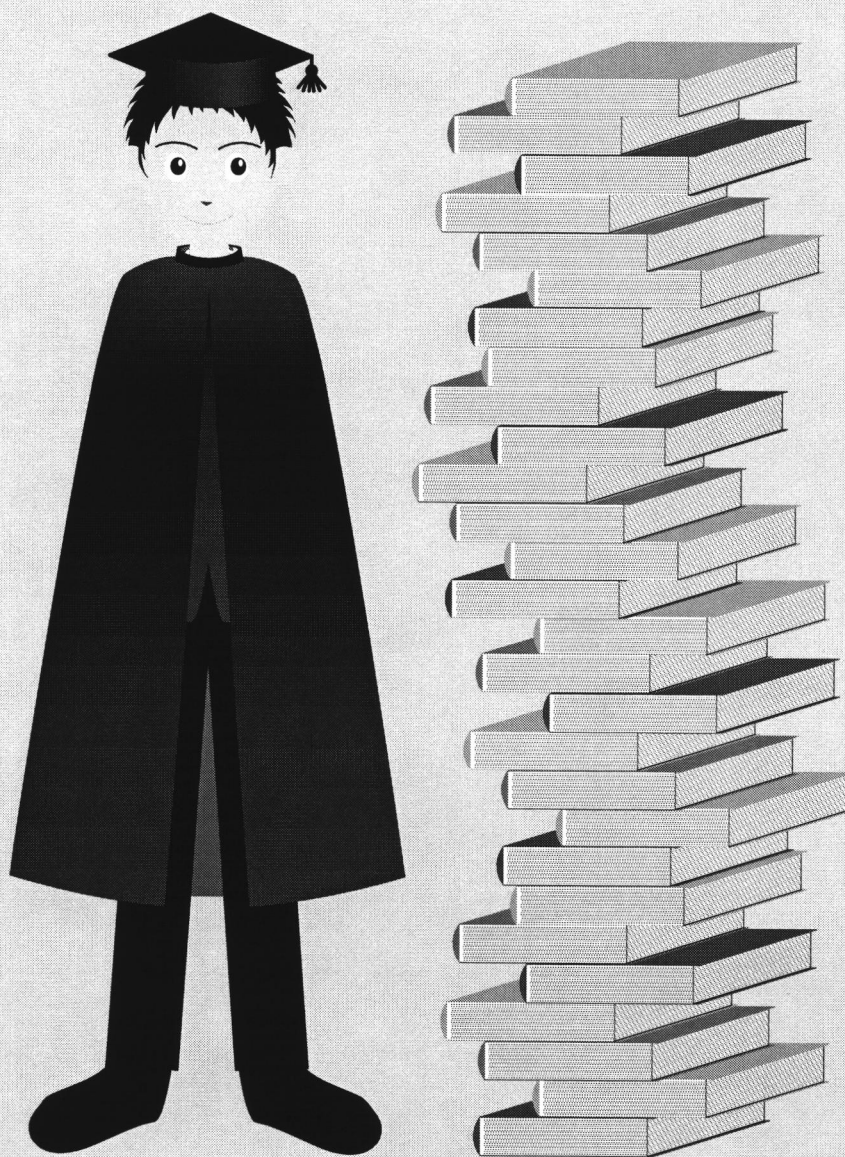


入学までのキャリア (46)**社会人は入学前に就いていた仕事をやめて入学する割合が高い**入学前に就いていた仕事を退職した上で入学するケースが8.4%に対して、
入学前に就いていた仕事を続けたまま入学するケースは4.7%と低い**満足度** (47)**大学院学生は研究指導に対する満足度が極めて高い**

「満足している」、「やや満足している」の合計は88.7%

調査結果の要約と特徴 (48)



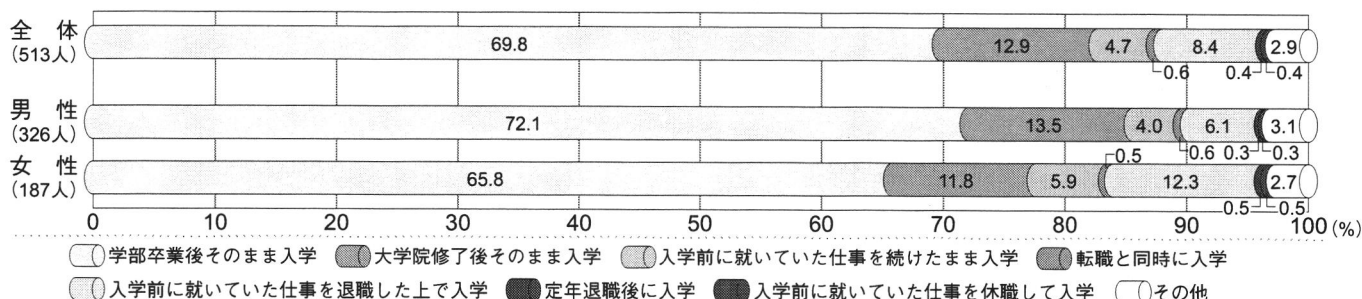
社会人は入学前に就いていた仕事をやめて入学する割合が高い



入学前に就いていた仕事を退職した上で入学するケースが**8.4%**に対して、入学前に就いていた仕事を続けたまま入学するケースは**4.7%**と低い

社会人が大学院に入学するにあたっては、勉学に専念するために、会社をやめて入学する割合が高いようです。また、仕事をやめて大学院に進学した理由としては、「希望の職種に就職するために不可欠な、より深い知識を得る」(51.2%)との回答が最も多くを占めました。

入学までのキャリアについて該当するものを選択してください。 男女別



入学までのキャリアについて該当するものを選択してください。

凡例 大学院を受験した理由は何ですか？ [複数回答可]



- 学部で学んだ学問をさらに探究したい
- 希望の職種に就職するために不可欠な、より深い知識を得る
- 小・中・高教員をめざしている
- 国家資格を取得する
- 学部で学んだ学問とは違った分野の学問を学びたい
- 就職する意志がなかった
- 就職できそうになかった
- 大学教員をめざしている
- 研究・シンクタンクをめざしている
- 現在の仕事においてスキルアップを図る
- 今後の転職に活かす
- その他

左は複数回答の延べ数、右は実際の回答者数



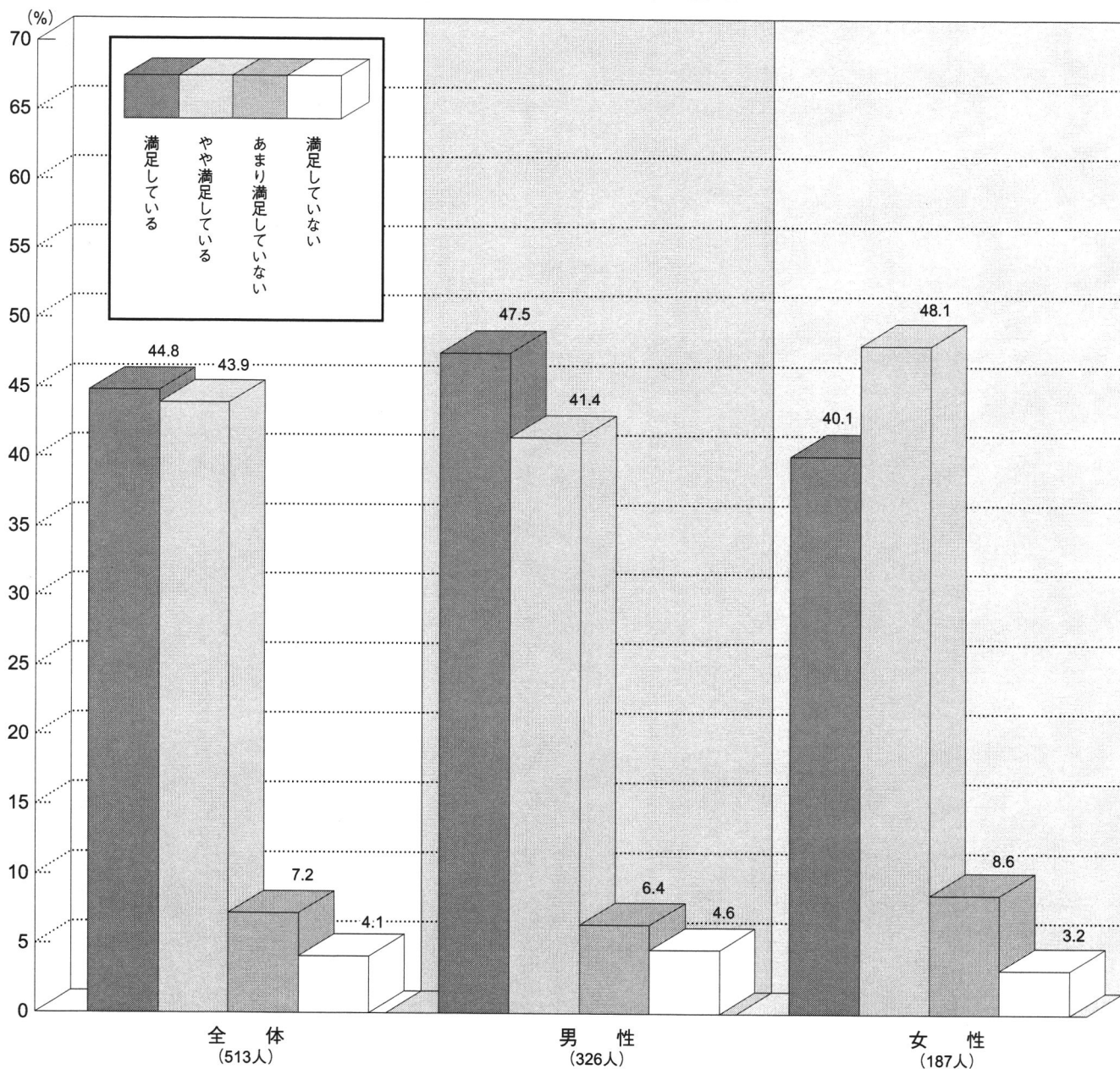
大学院学生は研究指導に対する満足度が極めて高い



「満足している」、「やや満足している」の合計は**88.7%**

大学院は少人数のゼミ形式で研究指導を行うことが多く、学生の満足度も高いものとなっているようです。男女を比較すると、男性は「満足している」が最も多いが、女性は「やや満足している」の回答の方が多くを占めています。

現在あなたが受けている研究指導方法に満足していますか？ 男女別



第5章 調査結果の要約と特徴

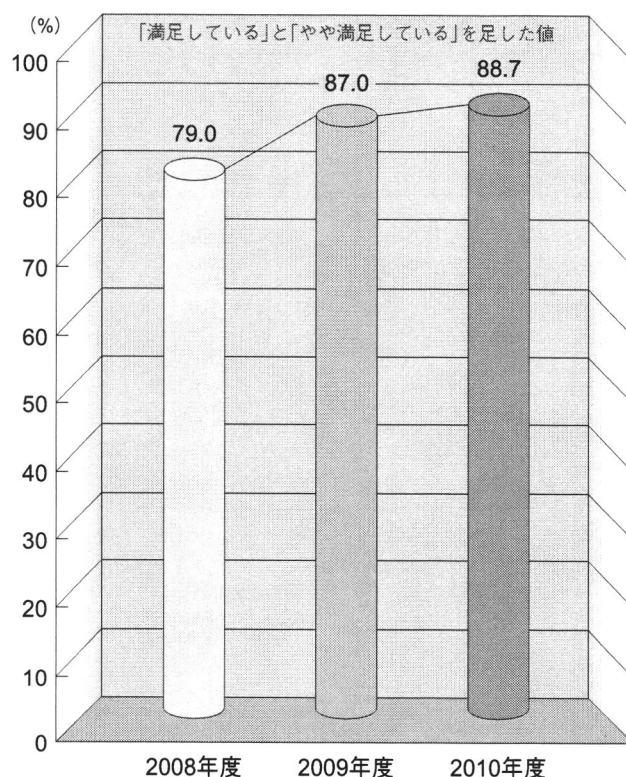
はじめに、この調査報告書には専門職大学院の調査データは含まれていません。これらの調査結果は別途、データ集、概要のような形式で報告予定です。

専門職大学院生を除いた大学院学生の今年度の調査の特徴として、おおむね大学院の授業ならびに大学院での生活には満足度が高いという結果がでました。「研究指導方法に満足している」(44.8%)、「やや満足している」(43.9%)。「現在の授業・研究環境に満足している」(39.0%)、「やや満足している」(48.0%)。「大学の設備について満足している」(34.9%)、「やや満足している」(43.7%)という回答を得られました。

2008年度からの経年変化を見ても上昇傾向にあるのが分かります。例年の「学生生活調査」での回答結果を受け、学内箇所において授業・研究・設備などに対する「満足度」向上のための努力の結果が少しずつ現れてきたのかもしれません。

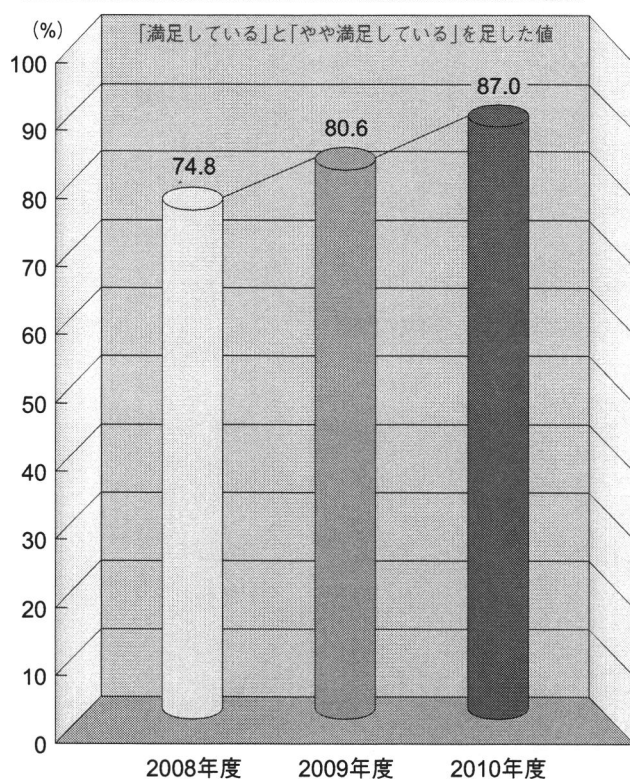
現在あなたが受けている研究指導方法に満足していますか？

経年変化



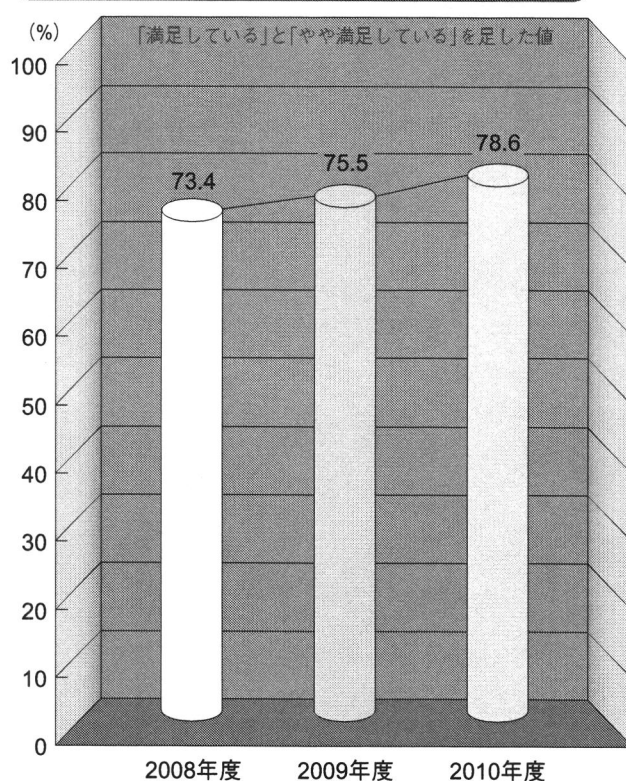
現在の授業・研究環境に満足していますか？

経年変化



大学の設備について満足していますか？

経年変化

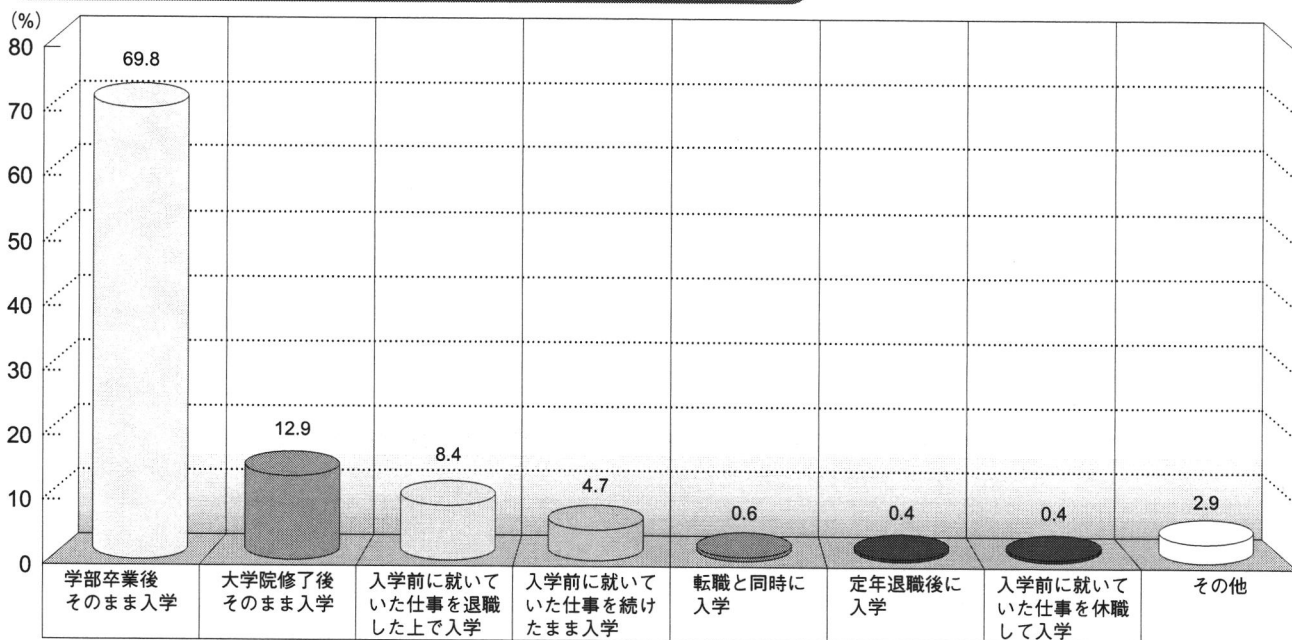


入学までのキャリアでは、「学部卒業後そのまま入学」(69.8%)、「大学院修了後そのまま入学」(12.9%)と昨年より増して、8割以上の学生が継続して本学で学んでいることが分かりました。

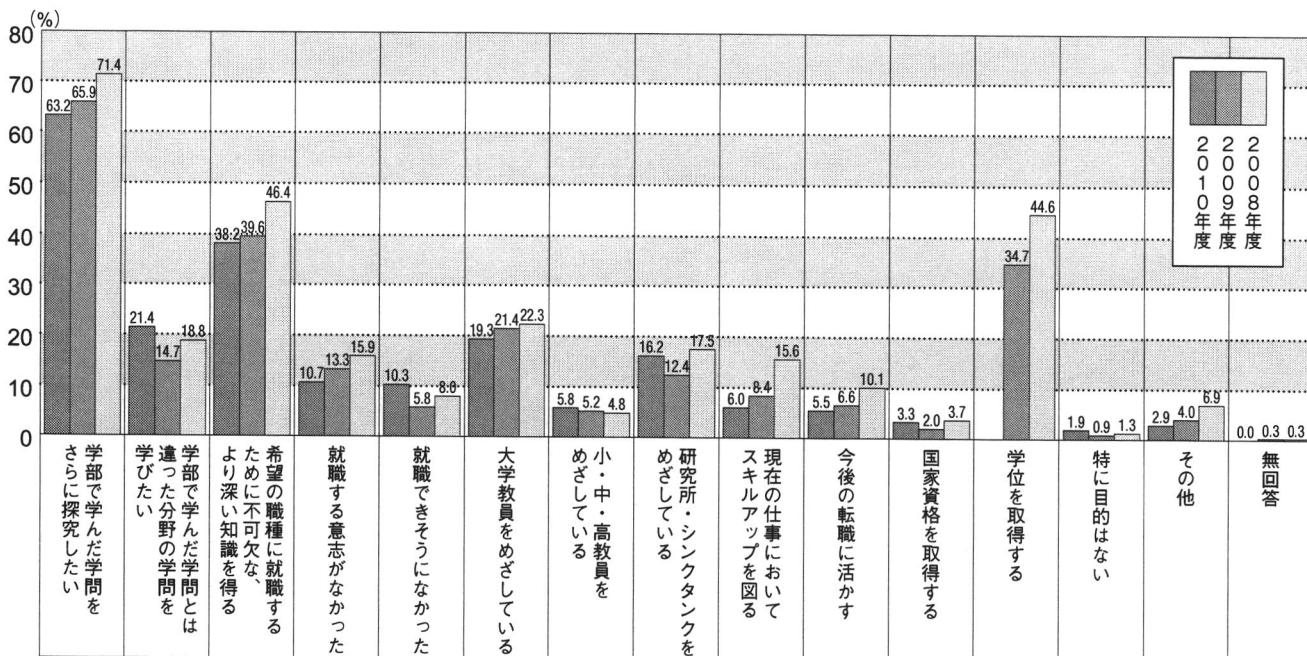
早稲田の大学院を受験した理由としては、「学部で学んだ学問をさらに探求したい」(63.2%)、「希望の職種に就職するために不可欠な、より深い知識を得る」(38.2%)が常に上位を占めています。学部での勉学を研究として高めること、スキ

ルアップ、国家資格を目指していること、また大学教員あるいは小中高の教員を志望していることなど、明確な目標を掲げていることが当然ながら注意を引きます。しかしながら、「就職する意思がなかった」(10.7%)、「就職できそうになかった」(10.3%)という理由から大学院に在籍しているという点については、気がかりな傾向と言わねばならないでしょう。

入学までのキャリアについて該当するものを選択してください。



大学院を受験した理由は何ですか？ 経年変化



大学院生の授業満足度はどれくらい？

「大学の授業に興味がありますか？」という質問に対し、「ある」と答えた大学院生は72.3%です。これは学部学生の54.1%を上回る数値です。

大学院に入学する場合、学部卒業後そのまま入学される方もいらっしゃいますが、仕事をやめて入学する場合も散見されるため学部学生とは授業に対する熱意に差がみられるのかもしれませんが。

さらに「短時間でも教員と話をしていますか？」という問いかけには65.9%の大学院生が「している」と答えており、学部学生14.6%を大きく上回る結果となりました。

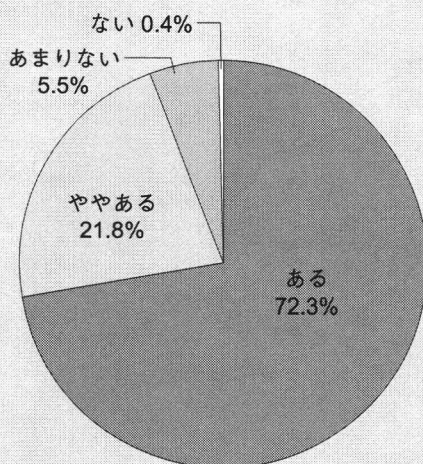
これは学部の授業とは違い、大学院での授業がよりディスカッションや意見交換を重視する方向性のあらわれといえるでしょう。

また短時間でも教員と話を「している」と答えた大学院生のうち91.4%が大学の授業に興味があると答えています。

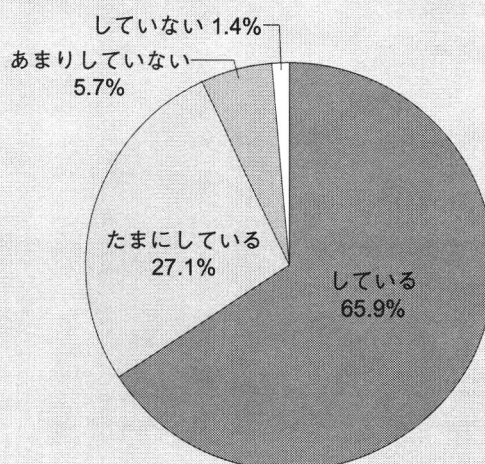
教員との会話やコミュニケーションを通して授業への興味もより強いものになっているのかもしれませんが。

大学院

大学の授業に興味がありますか？

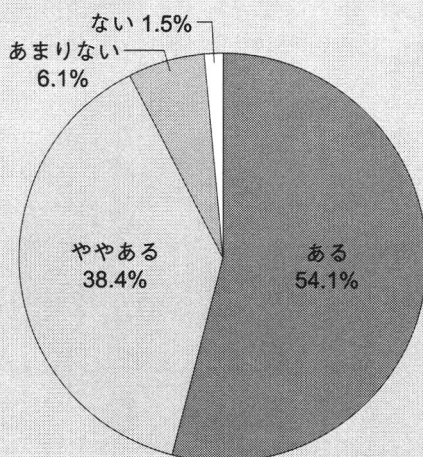


短時間でも教員と話をしていますか？



学部

大学の授業に興味がありますか？



短時間でも教員と話をしていますか？

